胃癌・食道癌登録ﾚｼﾞﾒﾝ一覧

No.	ﾚｼﾞﾒﾝ名
0026	S-1+CDDP+Trastuzumab
0027	S-1+Trastuzumab
0028	CAPOX + Trastuzumab　療法
0029	ニボルマブ療法（胃癌）
0030	ニボルマブ療法 monthly（胃癌）
0031	エンハーツ単独療法
0032	SOX+Trastuzumab
0033	SOX+ニボルマブ
0034	CAPOX+ニボルマブ
0035	FOLFOX＋ニボルマブ
0036	FP+ニボルマブ
0037	FP+ニボルマブ monthly
0038	ニボルマブ　triweekly+イピリムマブ　療法(食道癌)
0039	ニボルマブ　biweekly+イピリムマブ療法(食道癌)
0040	【術前】DCF療法(食道癌)
0041	Zolbetuximab+CAPOX
0042	Zolbetuximab＋mFOLFOX
0043	
0044	
0045	
0046	

S-1+CDDP+Trastuzumab

対象疾患	胃癌
投与間隔	3週1コース

催吐リスク	高度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日									
							1	2	3	4	・・・	14	・・・	21		
RP.1		ソルアセトF	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
RP.2		ソルデム3A	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
RP.3		ソルアセトF	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
RP.4		ソルデム3A	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
RP.5		ソルアセトF	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
RP.6		ソルデム3A	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
RP.7		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									
		フロセミド	20mg													
RP.8		生理食塩液	250mL	点滴静注	側管		○									
	○	トラスツズマブ		投与時間：初回:8mg/kg【90分】,2回目以降:6mg/kg【30分】												
				Rp.2の側管から投与 投与中はメインを止める												
RP.9		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管	30分	○									
		パロノセトロン	0.75mg													
		デキサート	9.9mg													
RP.10		生理食塩液	500mL	点滴静注	側管	120分	○									
	○	シスプラチン	60mg/㎡	Rp.4の側管から投与												

S-1+CDDP+Trastuzumab

対象疾患	胃癌
投与間隔	3週1コース

催吐リスク	高度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	2	3	4	・・・	14	・・・	21		
RP.11		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分		○	○							
		デキサート	6.6mg													
RP.12		ソルアセトF	1000mL	点滴静注	メイン	240分		○	○							
内服	○内服	エスワン		経口		1日2回	←					→	←	→		
				1.25㎡未満:40mg/回、1.25～1.50㎡:50mg/回、1.50㎡以上:60mg/回						内服			休薬			

S-1+Trastuzumab

対象疾患	胃癌
投与間隔	6週1コース

催吐リスク	軽度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	2	・・・	14	・・・	22	・・・	28	・・・	42
RP.1		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○					○				
RP.2		生理食塩液	250mL	点滴静注	メイン		○					○				
	○	トラスツズマブ		投与時間：初回:8mg/kg【90分】,2回目以降:6mg/kg【30分】												
RP.3		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○					○				
内服	○内服	エスワン		経口		1日2回	←							→	←	→
				1.25㎡未満:40mg/回、1.25～1.50㎡:50mg/回、1.50㎡以上:60mg/回						内服					休薬	

CAPOX + Trastuzumab　療法

対象疾患	胃癌
投与間隔	3週1コース

催吐リスク	中等度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	2	3	4	・・・	14	・・・	21		
RP.1		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									
RP.2		生理食塩液	250mL	点滴静注	メイン		○									
	○	トラスツズマブ		投与時間：初回:8mg/kg【90分】,2回目以降:6mg/kg【30分】												
RP.3		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○									
		パロノセトロン	0.75mg													
		デキサート	6.6mg													
RP.4		5%ブドウ糖液	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
	○	オキサリプラチン	130mg/㎡													
RP.5		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									
内服	○内服	カペシタビン	1000mg/㎡	経口		1日2回	←→						←→			
				Day1夕 ←→ Day15朝					内服				休薬			

ニボルマブ療法（胃癌）

対象疾患	胃癌
投与間隔	2週1コース

催吐リスク	最小度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日									
							1	2	3	4	5	・・・	14			
RP.1		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									
				インラインフィルター使用												
RP.2		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○									
	○	オプジーボ	240mg/body													
RP.3		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									

ニボルマブ療法 monthly（胃癌）

対象疾患	胃癌
投与間隔	4週1コース

催吐リスク	最小度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日									
							1	2	3	4	5	・・・	28			
RP.1		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									
				インラインフィルター使用												
RP.2		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○									
	○	オプジーボ	480mg/body													
RP.3		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									

エンハーツ単独療法（胃癌）

対象疾患	胃癌
投与間隔	3週1コース

催吐リスク	中等度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日									
							1	2	3	4	5	・・・	21			
RP.1		グラニセトロン	50mL	点滴静注	メイン	30分	○									
		デキサート	6.6mg	インラインフィルター使用												
RP.2		5%ブドウ糖液	100mL	点滴静注	メイン	全開	○									
RP.3		5%ブドウ糖液	100mL	点滴静注	メイン		○									
	○	エンハーツ	6.4mg/kg	投与時間：初回90分、2回目以降30分、遮光、調製から投与終了までを4時間以内に行う												
		蒸留水	20mL													
RP.4		5%ブドウ糖液	100mL	点滴静注	メイン	全開	○									
				CVポート使用時は生食シリンジによるロックを行う												

SOX + Trastuzumab

対象疾患	胃癌
投与間隔	3週1コース

催吐リスク	中等度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	2	3	4	・・・	14	・・・	21		
RP.1		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									
RP.2		生理食塩液	250mL	点滴静注	メイン		○									
	○	トラスツズマブ		投与時間：初回:8mg/kg【90分】,2回目以降:6mg/kg【30分】												
RP.3		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○									
		パロノセトロン	0.75mg													
		デキサート	6.6mg													
RP.4		5%ブドウ糖液	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
	○	オキサリプラチン	100mg/㎡													
RP.5		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									
内服	○内服	エスワン		経口		1日2回	←→						←→			
				1.25㎡未満:40mg/回、1.25～1.50㎡:50mg/回、1.50㎡以上:60mg/回					内服				休薬			

SOX+ニボルマブ

対象疾患	胃癌
投与間隔	3週1コース

催吐リスク	中等度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	2	3	4	・・・	14	・・・	21		
RP.1		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○									
		パロノセトロン	0.75mg	インラインフィルター使用												
		デキサート	6.6mg													
RP.2		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○									
	○	オプジーボ	360mg/body													
RP.3		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○									
RP.4		5%ブドウ糖液	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
	○	オキサリプラチン	100mg/㎡													
RP.5		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									
内服	○内服	エスワン		経口		1日2回	←					→	←	→		
				1.25㎡未満:40mg/回、1.25～1.50㎡:50mg/回、1.50㎡以上:60mg/回						内服			休薬			

CAPOX＋ニボルマブ

対象疾患	胃癌
投与間隔	3週1コース

催吐リスク	中等度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	2	3	4	・・・	14	・・・	21		
RP.1		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○									
		パロノセトロン	0.75mg	インラインフィルター使用												
		デキサート	6.6mg													
RP.2		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○									
	○	オプジーボ	360mg/body													
RP.3		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○									
RP.4		5%ブドウ糖液	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
	○	オキサリプラチン	130mg/㎡													
RP.5		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									
内服	○内服	カペシタビン	1000mg/㎡	経口		1日2回	←→						←→			
				Day1夕 ←→ Day15朝					内服				休薬			

FOLFOX＋ニボルマブ

対象疾患	胃癌
投与間隔	2週1コース

催吐リスク	中等度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	2	3	4	・・・	14				
RP.1		生理食塩液	100mL	中心静脈	メイン	30分	○									
		パロノセトロン	0.75mg	インラインフィルター使用												
		デキサート	3.3mg													
RP.2		生理食塩液	100mL	中心静脈	メイン	30分	○									
	○	オプジーボ	240mg/body													
RP.3		生理食塩液	50mL	中心静脈	側管	30分	○									
RP.4		5%ブドウ糖液	250mL	中心静脈	メイン	120分	○									
	○	レボホリナート	200mg/㎡													
RP.5		5%ブドウ糖液	250mL	中心静脈	側管	120分	○									
	○	オキサリプラチン	85mg/㎡	レボホリナートと同時投与												
RP.6		5%ブドウ糖液	100mL	中心静脈	側管	全開	○									
	○	フルオロウラシル	400mg/㎡													
RP.7		生理食塩液	100mL	中心静脈	メイン	指定なし	○									
	○	フルオロウラシル	2400mg/㎡	インフューザーポンプ使用												

FP+ニボルマブ

対象疾患	食道癌
投与間隔	4週1コース

催吐リスク	高度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	2	3	4	5	・・・	15	・・・	28	
RP.1		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○						○			
RP.2		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○						○			
	○	オプジーボ	240mg/body	インラインフィルター使用												
RP.3		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○									
RP.4		生理食塩液	500mL	点滴静注	メイン	24時間	○	○	○	○	○					
	○	フルオロウラシル	800mg/㎡													
RP.5		ソルデム3A	1000mL	点滴静注	側管	150分	○									
		硫酸マグネシウム	8mL													
RP.6		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管	30分	○									
		パロノセトロン	0.75mg													
		デキサート	9.9mg													
RP.7		生理食塩液	500mL	点滴静注	側管	150分	○									
	○	シスプラチン	80mg/㎡	投与中はメインを止める												
RP.8		ソルデム1	1000mL	点滴静注	側管	240分	○									
RP.9		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管	30分		○	○	○						
		デキサート	6.6mg													
RP.10		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開					○		○			

FP+ニボルマブ monthly

対象疾患	食道癌
投与間隔	4週1コース

催吐リスク	高度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	2	3	4	5	・・・	28			
RP.1		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○									
RP.2		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○									
	○	オプジーボ	480mg/body	インラインフィルター使用												
RP.3		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○									
RP.4		生理食塩液	500mL	点滴静注	メイン	24時間	○	○	○	○	○					
	○	フルオロウラシル	800mg/㎡													
RP.5		ソルデム3A	1000mL	点滴静注	側管	150分	○									
		硫酸マグネシウム	8mL													
RP.6		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管	30分	○									
		パロノセトロン	0.75mg													
		デキサート	9.9mg													
RP.7		生理食塩液	500mL	点滴静注	側管	150分	○									
	○	シスプラチン	80mg/㎡	投与中はメインを止める												
RP.8		ソルデム1	1000mL	点滴静注	側管	240分	○									
RP.9		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管	30分		○	○	○						
		デキサート	6.6mg													
RP.10		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開					○					

ニボルマブ triweekly+イピリムマブ療法(食道癌)

対象疾患	進行・再発食道癌
投与間隔	6週1コース

催吐リスク	最小度(催吐性)リスク

○レジメン内容(※制吐薬(下記参照)等の内服薬が処方される事があります。)

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日									
							1	・・・	・・・	22	・・・	・・・	42			
RP.1		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○			○						
RP.2		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○			○						
	○	オプジーボ	360mg/body	インラインフィルター使用、生食36mL抜く												
RP.3		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○									
RP.4		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○									
	○	ヤーボイ	1mg/kg	インラインフィルター使用、生食30mL抜く												
RP.5		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○			○						

ニボルマブbiweekly+イピリムマブ療法(食道癌)

対象疾患	進行・再発食道癌
投与間隔	6週1コース

催吐リスク	最小度(催吐性)リスク

○レジメン内容(※制吐薬(下記参照)等の内服薬が処方される事があります。)

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日									
							1	・・・	・・・	15	・・・	・・・	29	・・・	・・・	42
RP.1		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○			○			○			
RP.2		生理食塩液	100mL	点滴静注	メイン	30分	○			○			○			
	○	オプジーボ	240mg/body	インラインフィルター使用												
RP.3		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○									
RP.4		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	30分	○									
	○	ヤーボイ	1mg/kg	インラインフィルター使用、生食30mL抜く												
RP.5		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○			○			○			

【術前】DCF療法(食道癌)

対象疾患	食道癌
投与間隔	3週間1コース

催吐リスク	高度(催吐性)リスク

○レジメン内容(※制吐薬(下記参照)等の内服薬が処方される事があります。)

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1									
RP.1		生理食塩液	1000mL	点滴静注	メイン	24時間	○	○	○	○	○					
RP.2		ソルデム3A	1000mL	点滴静注	側管	150分	○									
		硫酸Mg補正液	8mL													
RP.3		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管	30分										
		デキサート	9.9mg													
		パロノセトロン	0.75mg													
RP.4		5%ブドウ糖液	250mL	点滴静注	側管	60分										
	○	ドセタキセル	70mg/㎡	輸液ポンプ使用禁												
RP.5		生理食塩液	500mL	点滴静注	側管	120分	○									
	○	シスプラチン	70mg/㎡													
RP.6		生理食塩液	500mL	点滴静注	側管	24時間	○									
	○	フルオロウラシル	750mg/㎡	持続点滴												
RP.7		ソルデム1	500mL	点滴静注	側管	90分	○									
				Rp.6と並列で投与												
RP.8		生理食塩液	50mL	点滴静注	側管	15分	○									
		フロセミド	20mg	Rp.7終了後、Rp.6と並列で投与												
RP.9		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管	30分		○	○	○	○					
		デキサート	6.6mg													
RP.10		生理食塩液	500mL	点滴静注	側管	24時間		○	○	○	○					
	○	フルオロウラシル	750mg/㎡	持続点滴												
RP.11		生理食塩液	50mL	点滴静注	側管	全開					○					

2018.4　作成

Zolbetuximab+CAPOX

対象疾患	胃癌
投与間隔	3週1コース

催吐リスク	高度（催吐性）リスク

○レジメン内容（※制吐薬（下記参照）等の内服薬が処方される事があります。）

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	…	…	…	…	…	…	21		
RP.1		生理食塩液	250mL	点滴静注	メイン	300分	○									
RP.2		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管	30分	○									
		ポララミン	5mg	インラインフィルター使用												
		ファモチジン	20mg													
		パロノセトロン	0.75mg													
		デキサート	9.9mg													
RP.3		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管											
	○	ビロイ	（初回800mg/㎡　2回目以降600mg/㎡）	インラインフィルター使用			○									
		注射用水	100mL													
				【薬剤部】調剤方法は別資料(ピロイ点滴静注100mg調剤表(薬局用))に従う												
				【看護部】投与方法、及び副作用発現時の対応は別資料(ピロイ点滴静注100mg投与速度表(病棟外来用))に従う												
RP.4		生理食塩液	50mL	点滴静注	側管	全開	○									
RP.6		5%ブドウ糖液	500mL	点滴静注	メイン	120分	○									
	○	オキサリプラチン	130mg/㎡													
RP.8		生理食塩液	50mL	点滴静注	メイン	全開	○									
	○	カペシタビン	1000mg/㎡/回													

Zolbetuximab+mFOLFOX

対象疾患	胃癌
投与間隔	2週間1コース

催吐リスク	高度(催吐性)リスク

○レジメン内容(※制吐薬(下記参照)等の内服薬が処方される事があります。)

番号	抗癌剤	薬品名・規格	投与量	手技	投与ルート	点滴時間・速度	投与日 1	…	…	…	…	…	…	14		
RP.1		生理食塩液	250mL	点滴静注	メイン	300分	○									
RP.2		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管	30分	○									
		ポララミン	5mg													
		ファモチジン	20mg	インラインフィルター使用												
		パロノセトロン	0.75mg													
		デキサート	9.9mg													
RP.3		生理食塩液	100mL	点滴静注	側管		○									
	○	ビロイ	(初回800mg/㎡ 2回目以降400mg/㎡)	【薬剤部】調剤方法は別資料(ビロイ点滴静注100mg調剤表(薬局用))に従う												
				【看護部】投与方法、及び副作用発現時の対応は別資料(ビロイ点滴静注100mg投与速度表(病棟外来用))に従う												
RP.4		生理食塩液	50mL	点滴静注	側管	全開	○									
RP.5		5%ブドウ糖液	250mL	点滴静注	メイン	120分	○									
		レボホリナート	200mg/㎡													
RP.6		5%ブドウ糖液	250mL	点滴静注	側管	120分	○									
	○	オキサリプラチン	85mg/㎡													